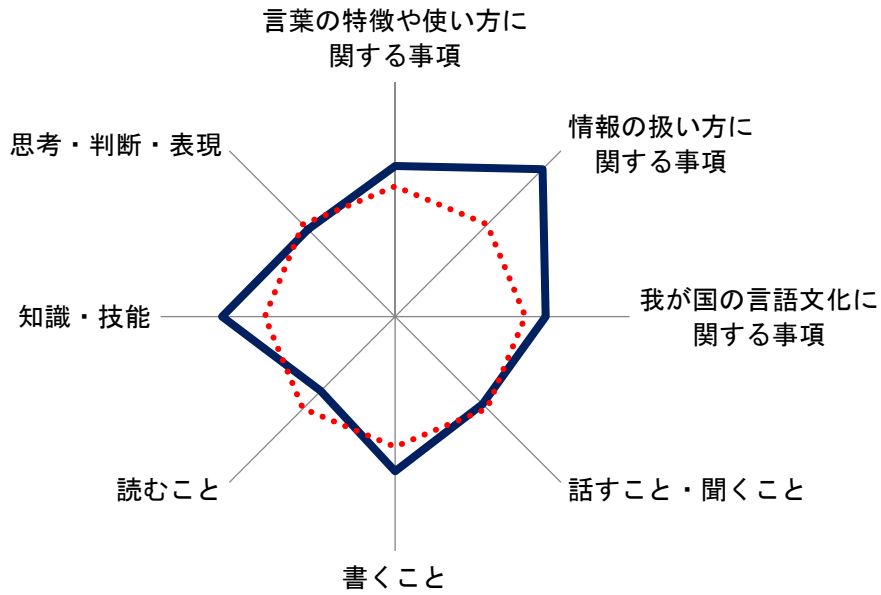


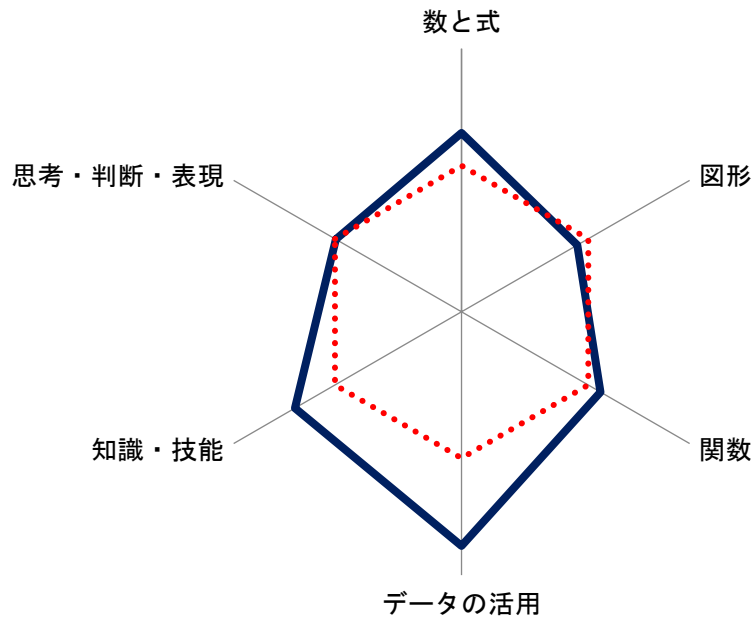
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【国語】

— 町平均
..... 全国平均

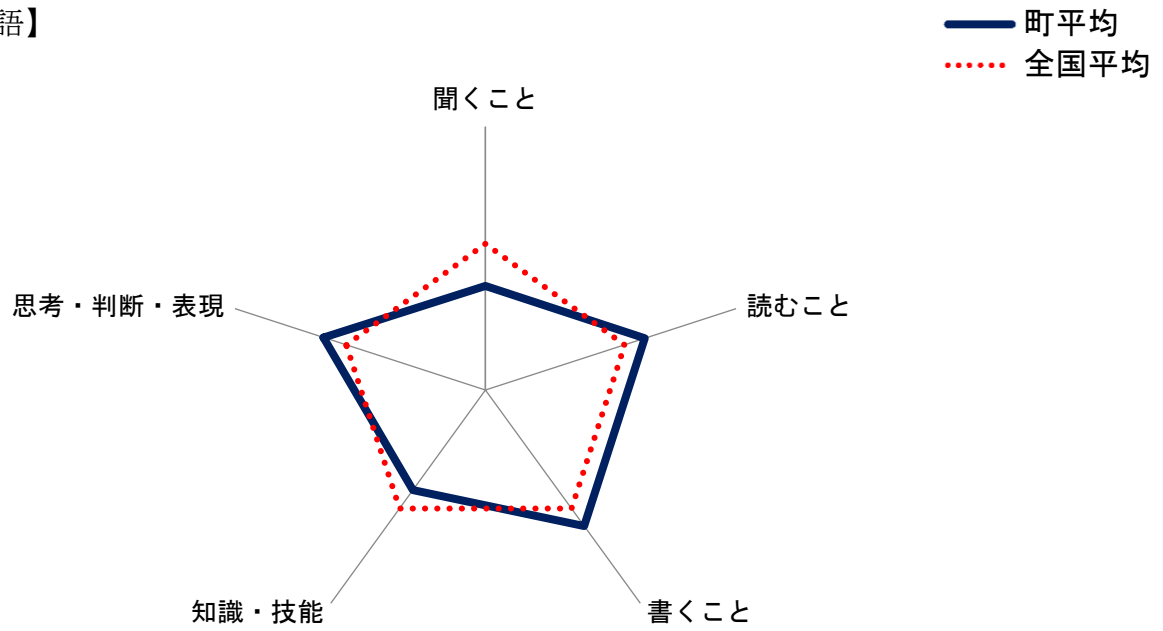


【数学】

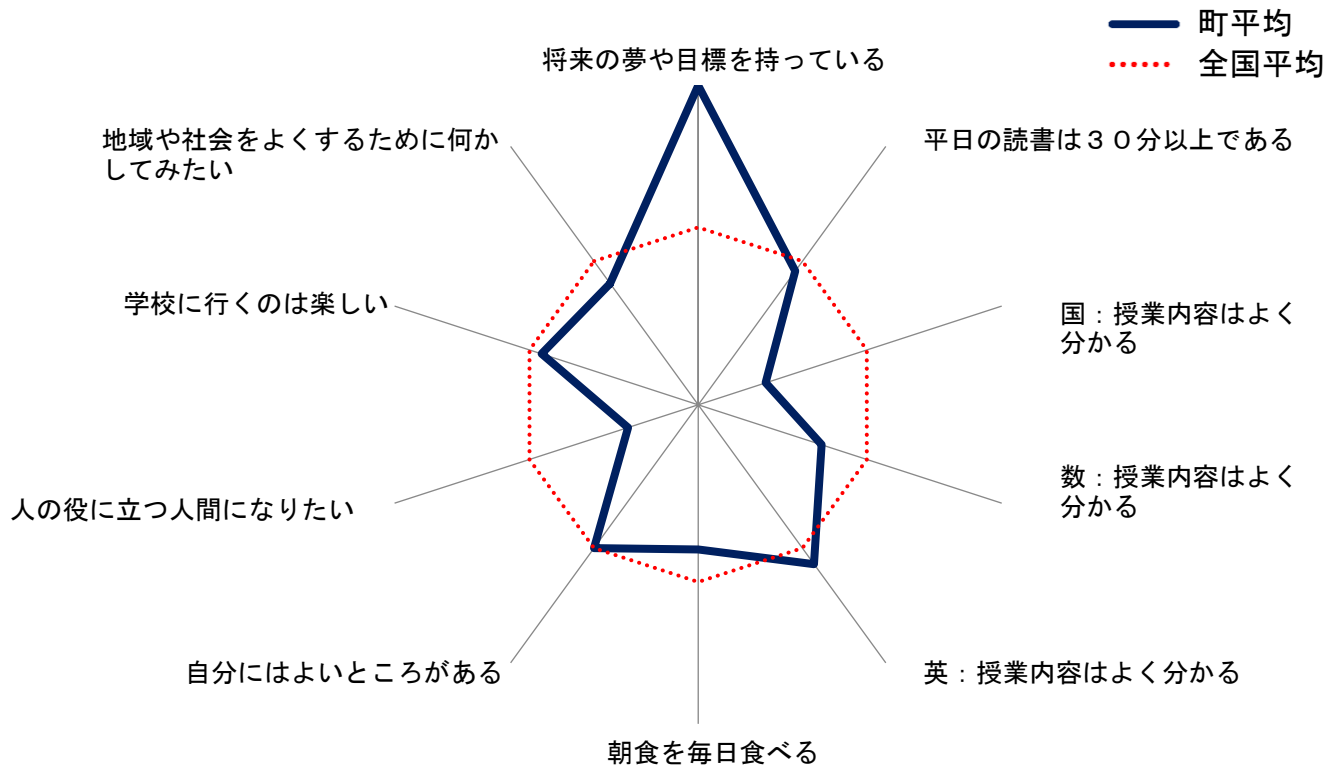


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【英語】



○ 生徒質問紙調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語の「情報の扱い方に関する事項」、数学の「データの活用」などの項目が全国平均を上回っている。一方、国語の「読むこと」、数学の「図形」、英語の「聞くこと」の項目が全国平均を下回っており、基礎的な知識及び技能の定着と読解力に課題が見られる。引き続き、生徒一人一人の実態に応じたきめ細かな指導を継続するとともに、アナログとデジタルそれぞれのよさを適切に生かし、知識及び技能の定着とその活用を一体的に捉えた学力の育成や読解力の向上が望まれる。

生徒質問紙調査では、「将来の夢や目標を持っている」の項目が全国平均を大きく上回っており、キャリア教育の充実に資する取組の成果がうかがえる。一方、国語、数学の「授業内容はよく分かる」「人の役に立つ人間になりたい」の項目が全国平均を大きく下回っている。今後も、「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善や自己肯定感を高める教育活動を、引き続き推進していくことが望まれる。